

# 高砂市の先輩職員にインタビュー



生活環境部 環境政策課  
永光 麻衣子

## ◇ある日の一日

- 8:15 出勤
- 8:30 朝のミーティング
- 9:00 市内保育園へ訪問  
(緑のカーテン啓発)
- 11:00 帰庁、事務
- 12:00 昼休み
- 13:00 事務
- 13:30 会議
- 15:00 事務
- 17:00 翌日に向けて業務整理
- 17:30 退庁
- 18:15 子供を保育園へ  
迎えに行って、帰宅
- 18:30~20:00 家事、夕食など  
(子供を少しでも早く寝かせるため、  
一日で一番忙しい時間です！)
- 21:30 翌日に備え、子供と  
一緒に早めに就寝

## ○高砂市の職員になったきっかけは？

私自身は市外で育ちましたが、高砂市にはよく訪れており、狭い市域ならではの「地域性の高さ」に魅力を感じていました。

高砂市であれば、地域に密接した、地域の声を聞き反映できる仕事ができるのではないかと思います、受験することになりました。

また、「高砂」という縁起のいい市の名前も、私にとっては高砂市で働きたい！と思うきっかけでした。

## ○現在の仕事内容

環境政策課で、主に地球温暖化対策にかかる事業や、環境保全のための啓発事業を担当しています。「環境」といっても業務は非常に広範で、地球温暖化対策のための計画の検討や実際の取組の進捗管理、データの収集や資料の作成等の事務的な作業のほか、環境学習として、市内の保育園や学校などの施設に伺って、お話をしたりもします。

## ○仕事のやりがいや魅力

計画や啓発などは一定のルール、つまり答えのようなものがなく、自分で検討して発案したことを形にしていける必要があります。

一見自由なようで難しい仕事ですが、試行錯誤の末に成果が得られた時には「やってよかった！」という達成感を感じます。

## ○育児と仕事の両立について

最初は不安ばかりでしたが、職場の方や家族の理解と協力のもとで日々奔走しています。休日は子供との時間をしっかりとることで、親子共々平日と休日の切替えをしています。また、子供の急病等で職場に迷惑をかけることがあるので、仕事の分担や進め方への考え方も変わりました。

## ○受験者へメッセージ

仕事、育児、家事と朝起きてから寝るまでノンストップの毎日ですが、多忙な分、効率を重視するようになりました。それは仕事にもプライベートにもプラスであると思っています。不安も大きいかもしれませんが、前向きな気持ちがあれば、周りも支えて下さいますし、いろんなことが自分の糧になっていきます。 私たちと一緒に、がんばりましょう！

